

こんにちは

酒井まさえです



2026年4月5日 No.204 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

杉並区議会予算特別委員会

補助133号線・善福寺川上流地下調節池について問う

3月17日の予算特別委員会にて、私は都市計画道路補助133号線と、善福寺川上流地下調節池について質問しました。

補助133号線は地域住民に及ぼす影響は大きい

補助133号線は都施行路線ですが、閑静な住宅地を貫く計画であり、地域の生活環境への影響が非常に大きい路線です。沿道のまちづくりを担う自治体として区の役割は重要です。

私は、区として道路整備による地域の生活環境やまちづくりへの影響をどのように考え、東京都にどのような働きかけをしているか問いました。

区は、公益的な幹線道路としては重要な道路だが、閑静な住宅街で、住民に与える影響も大きい道路として認識している。引き続き、デザイン会議を通して、住民の声を東京都に伝えると答弁しました。



予算特別委員会で質疑をする



デザイン会議は都と住民を結ぶ役割

補助133号線の地域でも、まちづくりを話し合う(仮称)デザイン会議が設置されています。(会議1回、運営会議3回)

区に、デザイン会議および運営会議の到達点と課題をどのように整理し、今後会議を継続していくには、どのような工夫や対応を行って行くのか問いました。

区は、会議で不安や疑問に答え、情報を提供し、その後もまちづくりの基礎固めの講演会(3地域全体で)を開催してきた。さらに、住民主体のまちづくりの取り組みとして、地域の実情に合わせて(仮称)デザイン会議を進め、都に住民の声を伝えると答弁しました。

道路整備にたよらない

防災まちづくりを

補助133号線は、防災上、必要性が指摘されていますが、同地域は住宅地であり、災害時には地域コミュニティの存在が重要な役割を果たします。防災を道路整備だけに限定せず、コミュニティや地域資源を含めた総合的な防災まちづくりが求められるが、区としてどのように取り組むか問いました。

区は、このような公共事業を行うには、地域住民の理解、協力が大事で、整備するしないの二者択一ではなく、地域の様々な立場の人が議論して行くことが重要。そして出された意見は、都に伝えて行くと答弁しました。

今後、住民中心のまちづくりになるよう私も尽力していきます。

善福寺川上流地下調節池について問う（樹木確認会）

樹木への影響は最小限に！

2月27日、計画地の善福寺川緑地において住民、専門家、都担当者、区職員が参加し樹木確認会が行われました。住民側の学識経験者として、造園学・環境植栽学が専門の千葉大学名誉教授の藤井英二郎氏も参加され、樹木保全の観点から様々な指摘がありました。

Q 事業主体は東京都だが、地域の重要な緑地に関わる問題であり、区としての認識を問う。

A 重要なみどりであり、樹木への影響を最小限にするよう都に求めていく。

フラタナスは樹齢50年以上

Q 通称ロケット公園にあるプラタナスは、樹齢50年以上であり、移植前の準備である根鉢形成は行うのか都から説明を受けているか。

A 都からは可能な限り保全すると聞いている。

移植先は善福寺川緑地以外もある

Q 計画では支障木は、移植64本、剪定56本、伐採38本合計158本とされています。移植先について問う。

A 緑地以外も考えている。

移植の適期は、落葉樹は秋以降、常葉樹は5~6月へ

Q 移植の時期について、都はどのような説明をしているか問う。

A これから説明がある。

樹木管理に番号を

Q 樹木に番号を付けることを求める。

A 都に検討するよう求める。

緑地の果たす役割は重要

Q 最後に、区として緑地の環境価値をどのように認識しているか問う。

A 緑地の果たす役割は重要、住民生活の場所として工事の影響を最小限にし、丁寧な説明と環境への配慮を求めていく。

Q 4月17日、18日の工事説明会は、着座で住民と都の話し合いができるように都に伝えるよう求める。

A 住民が参加しやすいように都に伝える。

ロケット公園のプラタナス



健康の話 睡眠について

みなさん、眠れていますか？

睡眠健康推進機構と日本睡眠学会では、3月18日と9月3日は、「睡眠の日」としています

「睡眠の日」は、睡眠について正しい知識の普及と健康増進を目的に定められております。

睡眠は、記憶力を助けたり、脳の中の老廃物を取り除いたり、ウイルスに感染した時など免疫力を向上させる役割があります。

寝不足が続いたり、睡眠の質が低下したりすると、いろいろな生理機能が落ちると考えられています。例えば、睡眠不足により、炎症を起こす物質が増加し、感染症やがん、神経変性疾患、血管性疾患、糖尿病のリスクが高まったりします。睡眠は、認知機能を維持するためにも重要です。

良い睡眠をとるには

- ① 日中は適度に日の光を浴びる。夜間は、パソコン、スマホ、LED光などのブルーライトを避ける。
- ② 栄養のバランスのとれた食事、腹八分目を心がける。
- ③ 日々の社会的交流を積極的に保つ。お友達とのおしゃべりをするなど。適度の運動。

不眠が続くようならば、病院受診をお勧めします。

お困りのことがありましたら

酒井にご連絡ください。

